

# 産婦人科専門研修プログラム

To the next generation

募集定員 8名  
研修期間 3年



## 責任者からのメッセージ



産科婦人科  
教授 桂木 真司

当科では臨床医かつ研究者として幅広く活躍できる人材の育成を目標としています。産科、婦人科ともに症例が豊富でチーム医療を通じて高度な技術や診断能力を高める事ができます。周産期、婦人科、新生児領域における研究も盛んであり、臨床と研究の両立も盛んであり、働き方改革を意識した勤務時間にも留意しています。女性：男性＝6：4程度で育児中の若いママさん先生も多く活躍し、医局全体が明るく楽しく仕事ができる診療科です。次世代を築く若い先生方と臨床の喜びを共有できる日がくる事を心まことにしています。

## プログラムの特徴

専攻医1年目は大学病院で産科、婦人科、新生児領域をローテーションし、各領域の基本的な知識と手技を身につけます。専攻医2～3年目は県内の関連施設(地域周産期センター)を中心に研修を行います。各施設では基礎的な多くの症例を経験することができます。大学病院で比較的症例の少ない内視鏡手術や不妊症の分野は関連施設で経験できるようプログラムを作成し、3年間で専攻医申請に十分な症例が得られます。またこの期間に経験した症例について全国学会での発表、論文の作成を行います。専攻医4年目には産婦人科専門医を受験し資格取得が可能です。

## 連携施設名等

施設名	指導医	分娩数(2020年度)
基幹施設 宮崎大学医学部附属病院	桂木 真司 教授、他9名	271
連携施設	県立宮崎病院、県立延岡病院、県立日南病院、独立行政法人国立病院機構都城医療センター、宮崎市郡医師会病院、古賀総合病院、宮崎善仁会病院、ARTレディースクリニックやまうち、鹿児島市立病院、船橋中央病院、三重大学医学部附属病院、九州大学病院	

## 取得可能な専門医資格および技能

- 日本産科婦人科学会専門医
  - 日本周産期新生児学会 周産期専門医(母体・胎児、新生児)
  - 日本婦人科腫瘍学会 婦人科腫瘍専門医
  - 日本産科婦人科内視鏡学会 婦人科内視鏡技術認定医
  - 日本人類遺伝学会 臨床遺伝専門医
  - 日本生殖医学会 生殖医療専門医
  - 日本内分泌学会 内分泌代謝専門医
  - 日本胎児心臓超音波学会 胎児心臓超音波専門医
  - 母体保護法指定医
- 上記以外にも含め、多岐にわたる分野の専門医資格が習得可能です。

## プログラム達成目標

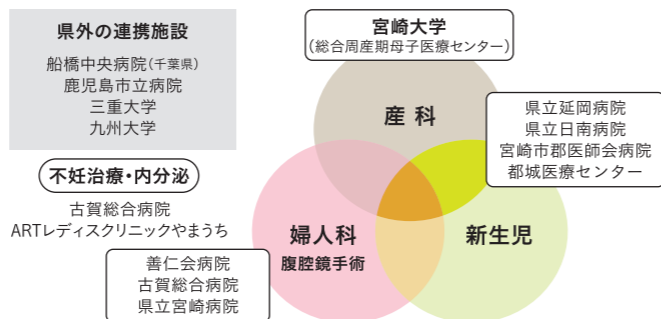
日本産科婦人科学会専門医習得に必要な症例数は以下の通りで、このプログラムで必要な症例数は確保可能です。

症例	必要症例数
経陰分娩	100
帝王切開術執刀	30
帝王切開術助手	20
前置胎盤/常位胎盤早期剥離症例執刀/助手	5
子宮内容除去術/子宮内膜全面掻爬を伴う手術執刀	10
腔式手術執刀	10
子宮附属器摘出術執刀	10
単純子宮全摘術執刀	10
浸潤がん手術執刀/助手	5
腹腔鏡下手術	15
不妊症治療担当/助手	5
生殖補助医療における採卵・胚移植術者/助手/見学者	5
思春期/更年期女性症例	5
経口避妊薬・低容量エストロゲン・プロゲステロン初処方時の担当医/助手	5

## 専門医取得までのタイムスケジュール

宮崎大学を中心とした周産期医療の教育に加え、婦人科、生殖医療の研修が可能です。専攻医1年目は宮崎大学で2年目以降は宮崎県内の数か所の施設での研修を行います。

### ○ 専攻医キャリアデザイン



## 主要症例名と実績数

産科	症例	実績数	産科合併症	実績数	婦人科	症例	実績数
	経陰分娩	109	産科合併症			広汎子宮全摘術	13
	帝王切開術	135	・双胎 MD	15		子宮体癌手術	18
	・選択的帝王切開術	56	DD	13		卵巣癌手術	17
	・緊急帝王切開術	79	・胎盤	2		悪性腫瘍以外の子宮全摘術	20
	合併症妊娠		・妊娠高血圧症候群	9		腹腔鏡手術	45
	・妊娠糖尿病	43	・前置胎盤	5		腔式手術	27
	・糖尿病合併妊娠 type1	6	・癒着胎盤	1		超低出生体重児	30
	type2	5	・常位胎盤早期剥離	1		極低出生体重児	13
	・甲状腺疾患	25	・胎児発育不全	13		低出生体重児	67
	・血液疾患	3	・胎児心奇形	10		重症新生児仮死	1
	・中枢神経系疾患	9	・胎児消化管閉鎖	3		先天奇形	16
	・心疾患	10	・胎児髄膜瘤	3		先天性心疾患	20

## 週間スケジュール(宮崎大学医学部附属病院の例)

時間	月	火	水	木	金
朝	関連病院合同症例カンファレンス	新生児科症例カンファレンス	リサーチカンファレンス 研究結果発表会	産科症例カンファレンス	婦人科症例カンファレンス
午前	病棟	手術/病棟	病棟	手術/病棟	病棟
午後	回診	手術/病棟	病棟	手術/病棟	病棟
夕方			病理部門合同カンファレンス		

### 指導医からのメッセージ

前卒後センター 助教 (本年度は育児休暇取得予定) **圓崎 夏美**

産科では新たな命の誕生に立ち会い、NICU(新生児集中治療室)では小さく生まれた赤ちゃんの全身管理を行い、婦人科ではがんや闘う女性のサポートを行います。ひとえに産婦人科といっても学ぶことは幅広く、内科的管理から外科的管理まで様々な知識が必要です。私たちは一丸となり、毎日宮崎の赤ちゃん&女性のため奮闘しています。忙しい・大変なイメージがあると思いますが、出産・育児を行いながら働く女性医師も増えており、自分の人生設計に応じた働き方ができるようサポートしていきます！宮崎の産婦人科医療と一緒に盛り上げていきましょう！

### 先輩からのメッセージ

専攻医3年目 宮崎大学勤務 **小畑 静**

当院産婦人科は新生児管理を小児科とともにを行っています。出生後の管理を通して産科管理にフィードバックでき、これは他の病院にはない強みだと感じています。また週に1回県内外の多施設を繋ぎテレビカンファレンスを行っており、自施設以外の様々な症例から学ぶことができます。私達は小さな赤ちゃんから始まる女性の一生に寄り添っています。時には大変な時もありますが、それだけやりがいがある、患者さんの喜びにも立ち会うこともできる唯一の診療科です。ぜひ一緒に体感してみませんか？

専門医1年目 都城医療センター勤務 **大富 正子**

産婦人科は周産期、腫瘍、新生児医療、女性医学など幅広い分野があり、やりたいことがあれば各々に適した道が用意されています。内科的な頭の使い方も、外科的な体の動かし方もでき、メリハリのある生活の中で専門性を高めていくことができるという魅力もあります。また、私たちの医局には出産・育児を行いながら働く医師が多数在籍しており、各々の人生設計に応じた働き方が可能です。外科か内科で迷っている方、「何に向いているのかわからない」と悩んでいる方、子育てしながら仕事を続けていけるのか不安な方、ぜひ宮崎と一緒に働きましょう！

## ココに注目！ 講師・総合周産期母子医療センター副センター長・教育医長 **山田 直史**

当教室では産科、婦人科、新生児科の3分野を皆がトレーニングして専門医に必要な技術・知識を習得します。約30年前に現宮崎大学学長の池ノ上克先生が県内の周産期医療を立ち上げ、NICU(新生児集中治療室)を主に産婦人科医が担当、診療を行うのが特徴です。2021年2月からは桂木真司教授が着任し得意な周産期領域を中心に据え、ロボット手術も含めた婦人科、生殖医療など幅広い内容を含んだ魅力的なプログラムにさらに発展させる予定です。県内の関連施設は腹腔鏡を中心とした病院、産婦人科救急症例の多い施設等多彩で、充実した幅広い分野の研修が可能です。分娩に立ち会う産科医は、新生児蘇生のスキルが重要で分娩直後に状態が悪い新生児に迅速に対応することが大切です。当大学で

は新生児領域のローテーションを行い新生児蘇生の技術を身につけることが可能です。そして臨床医かつ研究者として通用する人材の育成が目標です。少数の医師で構成される地域医療では短期間に多くのかつ深く濃厚な臨床経験が可能です。連携施設には数多くのバラエティに富んだ県外の施設と連携しています。またネットワークを利用した全国の施設との週1回のカンファレンス、米国、カナダへの留学、全国学会の主催など数々イベントを通し「臨床と研究に強い」医師の養成を目指しています。育児との両立も可能で多数の女性医師が現在、活躍中です。症例について一緒に悩み、考え、臨床の喜びを共有できる日が来ることを心待ちにしています。

お問い合わせ先 TEL: 0985-85-0988 FAX: 0985-85-6149  
担当: 土井 宏太郎 e-mail: koutarou\_doi@med.miyazaki-u.ac.jp

産婦人科HP  
http://www.med.miyazaki-u.ac.jp/home/obgyn/

